

競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関する要項

(令和5年12月23日学長決裁)

(趣旨)

第1条 この要項は、競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針（令和2年2月12日競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき、島根大学（以下「本学」という。）において、競争的研究費によりプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者が、プロジェクトの推進に資する自発的な研究活動等を行うために必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要項において「競争的研究費」とは、配分機関が実施する競争的研究費制度の公募要領等において、その目的等に人材育成が含まれること及び雇用される若手研究者が、エフォートの一部を自発的な研究活動等に充てることが可能であると記載されているものをいう。

2 この要項において「配分機関」とは、独立行政法人日本学術振興会、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、関係省庁及びその他の競争的研究費制度を実施する機関をいう。

3 この要項において「自発的な研究活動等」とは、競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用されている若手研究者が、当該プロジェクトに従事するエフォートの一部を充当して行う、当該プロジェクトの推進に資する自発的な研究活動（他の研究資金を獲得して実施する研究活動及び研究・マネジメント能力向上に資する活動を含む。）で、原則として次の各号に掲げる全てを満たすものをいう。

一 若手研究者本人が実施を希望する活動

二 研究代表者等が、当該プロジェクトの推進に資する自発的な研究活動等であると判断し、本学が認めるもの

三 研究代表者等が、当該プロジェクトの推進に支障がない範囲であると判断し、本学が認めるもの（当該プロジェクトに従事するエフォートの20%を上限とする。）

4 この要項において「研究代表者等」とは、若手研究者を雇用している競争的研究費のプロジェクトについて、研究代表者又は研究分担者として研究を行う本学の職員をいう。

5 この要項において「若手研究者」とは、競争的研究費により本学に雇用されている者（雇用を予定している者を含む。）のうち、次の各号に掲げる全てに該当するものをいう。

一 競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される者（研究代表者等が自らの人件費を当該プロジェクトから支出し雇用される場合を除く。）

二 雇用を行う年度の4月1日時点において40歳未満の者（ただし、配分機関が別に認める場合は当該条件を満たす者を含む。）

三 研究活動を行うことを職務に含む者

6 この要項において「部局」とは、部局を定める規程（令和2年島大規則第97号）第2条に定めるものをいう。

(申請及び変更申請)

第3条 研究代表者等のうち、若手研究者からの申出に基づき自発的な研究活動等の実施又は変更を申請する者（以下「申請者」という。）は、自発的な研究活動等承認申請書（別紙様式第1号）又は自発的な研究活動等変更承認申請書（別紙様式第2号）を当該若手研究者が所属する部局の長（以下「部局の長」という。）の確認を経て学長に提出しなければならない。

2 前項の申請は、原則として自発的な研究活動等を開始する又は変更する1か月前までに行う。

(承認の可否等)

第4条 学長は、前条第1項の申請があった場合は、当該申請の承認又は不承認を決定し、自発的な研究活動等承認通知書（別紙様式第3号）、自発的な研究活動等不承認通知書（別紙様式第4号）、自発的な研究活動等変更承認通知書（別紙様式第5号）又は自発的な研究活動等変更不承認通知書（別紙様式第6号）により、申請者に通知する。

(報告)

第5条 前条により承認された申請者（以下「実施者」という。）は、前条により承認された活動期間終了後1か月以内（第3条第1項の申出を行った若手研究者について、年度を超えて雇用を行う場合は、各年度終了後1か月以内）に自発的な研究活動等活動報告書（別紙様式第7号）により部局の長を経由して学長に報告を行わなければならない。

(監査)

第6条 学長及び部局の長は、若手研究者による自発的な研究活動等が適切に実施されているかを確認するため、必要に応じ、実施者に対して活動状況の報告を求めることができる。

2 前項の結果、第2条第3項各号に掲げる事項を満たさないことが認められた場合、部局の長の意見を踏まえ、学長は、自発的な研究活動等の承認を取り消すことができる。

(事務)

第7条 この要項に関する事務は、研究・地方創生部研究推進課において処理する。

(雑則)

第8条 この要項に定めるもののほか、若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、令和5年12月23日から実施する。

島根大学長 殿

所 属 ・ 職 名：
 研 究 代 表 者：
 （又は研究分担者）

自発的な研究活動等承認申請書

本プロジェクトにおいて、下記の者が自発的な研究活動等を行うことを希望したため、内容等を確認した結果、当該プロジェクトの推進に資する活動であり、また支障がないと判断したことから申請します。

本 プロ ジ ェ ク ト			
プロジェクト名			
活動期間	年 月 日から	年 月 日まで	
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者		年 齢 ※自発的な研究活動等を開始する 年度の4月1日現在	
本プロジェクト内で行う 研究活動のエフォート	% ※自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合（80%以上）を記載する。		

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活動名 ※獲得した資金がある場合は 資金名がわかるように記載	
活動期間	年 月 日から 年 月 日まで
資金額 ※年度ごとに内訳を記載	総額 円（ 年度： 円, 年度： 円）
活動内容	
本プロジェクト との関連性	
自発的研究活動 等のエフォート	%

注1) 若手研究者が自発的な研究活動等を実施する1か月前までに申請すること。

注2) 自発的な研究活動等の財源となる資金から、給与・報酬等を受給することはできません。

注3) 複数の自発的な研究活動等を申請する場合は、自発的な研究活動等ごとに記載すること。

島根大学長 殿

所属・職名：
 研究代表者：
 (又は研究分担者)

自発的な研究活動等変更承認申請書

年 月 日付けで承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり変更することについて、実施条件に照らし問題ないと判断したため申請します。

1. 変更理由

2. 変更後の活動内容

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	
活動期間	年 月 日から 年 月 日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を実施する者	
本プロジェクト内で行う研究活動の effort	% ※自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合(80%以上)を記載する。

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活動名 ※獲得した資金がある場合は 資金名がわかるように記載	
活動期間	年 月 日から 年 月 日まで
資金額 ※年度ごとに内訳を記載	総額 円 (年度： 円, 年度： 円)
活動内容 ※変更後の活動内容が わかるように記載	
本プロジェクトとの関連性	
自発的研究活動等の effort	%

注1) 変更を希望する日の1か月前までに申請すること。

注2) 複数の自発的な研究活動等を実施している場合、変更の有無に関わらず全ての活動内容を記載すること。

別紙様式第3号（第4条関係）

年 月 日

研究代表者 殿
（又は研究分担者）

島根大学長

自発的な研究活動等承認通知書

年 月 日付で申請のあった自発的な研究活動等について承認します。

別紙様式第4号（第4条関係）

年 月 日

研究代表者 殿
（又は研究分担者）

島根大学長

自発的な研究活動等不承認通知書

年 月 日付けで申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

（不承認の理由）

別紙様式第5号（第4条関係）

年 月 日

研究代表者 殿
（又は研究分担者）

島根大学長

自発的な研究活動等変更承認通知書

年 月 日付で変更申請のあった自発的な研究活動等について承認します。

研究代表者 殿
（又は研究分担者）

島根大学長

自発的な研究活動等変更不承認通知書

年 月 日付けで変更申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

（不承認の理由）

島根大学長 殿

所属・職名：
 研究代表者：
 （又は研究分担者）

自発的な研究活動等活動報告書

年 月 日で承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり活動内容等を報告します。

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	
活動期間	年 月 日から 年 月 日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を実施した者	
本プロジェクト内で行う 研究活動の effort	% ※自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合（80%以上）を記載する。

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活動名 ※獲得した資金がある場合は 資金名がわかるように記載	
活動期間	年 月 日から 年 月 日まで
資金額 ※年度ごとに内訳を記載	総額 円（ 年度： 円, 年度： 円）
活動内容・成果	
本プロジェクト との関連性	
自発的研究活動 等の effort	%

注1) 他の資金を獲得した自発的研究活動等については、当該資金制度における実績報告書や成果報告書を添付することで、活動内容・成果欄の記入に代えることができる。

注2) 複数の自発的な研究活動等を実施している場合は、自発的な研究活動等ごとに記載すること。